

別表 1（第 3 の 3 関係）

事業内容	補助対象経費
1 販売促進資材の作成 2 商談の実施・展示会への出展 3 バイヤーの招聘 4 サイトの構築 5 規制に対応した検査	旅費（バイヤーの旅費、生産者の旅費等）、需用費（販売促進資材費、展示資材費、サンプル購入費、印刷製本費等）、役務費（送料、広告費、サイト作成費、WEB 出展費、検査手数料等）、使用料及び賃借料（会場借上料等）、負担金（出展費、委託費等）、その他知事が必要と認める経費

別表 2（第 4 の 2 関係）

事業実施計画書の記載場所	審査内容	配点	項目計
目的	事業の趣旨や目的を理解し、事業実施期間終了後も引き続き県産農産物等の輸出を行う方向性となっているか。	10	10
取組内容	事業実施計画書の目的に沿った取組内容となっているか。	10	37
	県産農産物の魅力を理解し、効率的かつ効果的なPR方法となっているか。	15	
	これまで輸出実績のない品目や輸出先国を対象とした事業内容となっているか。	7	
	輸出先国の規制に対応した残留農薬検査等を実施しているか。	5	
目標とする成果	事業実施期間終了後も引き続き県産農産物等の輸出を行う内容となっているか。 (合計について、事業前年度と比べ、事業完了1年目の増加率 20%以上: 15点、20~10%: 10点、10~0%: 5点)	15	25
	その他事業年度の成果目標を具体的に定めているか。	10	
意見交換会予定年月日	関係者と意見交換会を行う内容となっているか。	5	5
これまでの輸出の取組状況	過去に農産物の輸出実績があるか、県産農産物を輸出するノウハウを有しているか。また、輸出先国との商流は確保できているか。	15	15
	GFP（農林水産物・食品輸出プロジェクト）のコミュニティサイトに登録しているか。	3	3
事業実施計画書全体	計画全体が実現性の高いものとなっているか。	5	5
計		100	100